

## 大阪市内入院患者待機ステーション運用状況

※3月4日午前8時時点

【第一待機ステーション受入状況】12床 2月6日から再開

➢ 受入総数: 164名

【第二待機ステーション受入状況】18床 2月16日から再開

➢ 受入総数: 12名

受入数は、前週と比較し減少傾向  
別紙参照

## 大阪市外入院患者待機ステーション運用状況

※3月4日午前8時時点

【泉州圏域(2箇所)受入状況】4床

➢ 受入総数: 36名

【中河内圏域(1箇所)受入状況】2床

➢ 受入総数: 14名

【豊能圏域(1箇所)受入状況】5床

➢ 0名

※ 大阪府の補助金を活用した市町村、消防独自設置分

## 今後の方針

【大阪市内第二待機ステーションの休止について】

➢ 新規陽性患者数、待機ステーション受入数は、ともに前週と比較し、減少傾向。

また、待機ステーションの最大稼働数は、ピーク時でも11床であったため、第一待機ステーションに運用を集約(第一待機ステーション受入可能数12床)

第二待機ステーションの運用は、3月4日午前9時で一旦休止し、  
「新規陽性患者の発生状況・病床ひっ迫状況等」を鑑み、再開を検討する

※再開までに必要な準備期間: 1週間

# 大阪市内入院患者待機ステーション稼働状況について

## ● 第6波における第一・第二待機ST受入数 (3月4日午前8時時点)

